



# 一般社団法人 静岡県安全運転管理協会

## 各地区安管協会の活動紹介

### 各地区安管協会では体験型講習会等を開催！ Part 3

裾野地区、静岡中央地区、三島地区の各安全運転管理協会では、県警の交通安全体験車を使用した交通安全講習会や交通安全センター等で運転実技を中心とした実践的な交通教室等を開催しました。

この講習会や交通教室に参加した会員事業所従業員の方からは、「自分の運転技術や特性を再認識できた」「危険な運転を体験して安全運転に対する意識が高まった」など、有意義な講習会・交通教室であったとの感想が聞かれました。

### 裾野地区

講習日時：令和2年10月21日（水）、22日（木） 9：00～16：00

講習場所：裾野市御宿 トヨタ自動車東日本(株) 東富士総合センター事業所内

講習名称：交通安全体験車による交通安全講習会

参加人員：トヨタ自動車東日本(株)従業員 75人

講習内容：静岡県警察の交通安全体験車を使用し、ドライビングシミュレーターやシートベルト・エアバック衝撃体験装置、運転・歩行能力診断等の体験型講習会を開催したもので、多くの若者運転者が参加しました。



【交通安全体験車】



【ドライビングシミュレーター】



【シートベルト・エアバック衝撃体験装置】

## 静岡中央地区 2件

開催日時：令和2年10月28日（水） 17:00～18:30

開催場所：静岡市葵区与一 中部運転免許センター

開催名称：参加体験型交通教室

参加人員：本年度安全運転管理推進事業所である「静岡市保健所」「トヨタカローラ静岡(株)」「(株)セノン静岡支社」及び会員3事業所 計6事業所 40人

実施内容：しずてつジャストラインの協力で、バスの中から夜間走行を想定して、歩行者服装の色別による視認状況、反射材の効果確認、ヘッドライトの交差による蒸発現象を体験しました。



【交通教室の概要説明】



【夜間の色別による視認状況】

研修日時：令和2年10月29日（木） 9:30～12:30

研修場所：駿東郡小山町 トヨタ交通安全センター「モビリティ」

研修名称：交通安全研修会

参加人員：静岡中央地区安管協会の会員事業所従業員 8事業所 12人

研修内容：「モビリティ」の半日コースで、高速からのフルブレーキング、悪路によるスピン体験、35度バンクでの遠心力体験など、色々な危険運転を体験して、安全運転の重要性を再認識しました。



【悪路におけるスピン体験】



【35度バンク停車での遠心力体験】

## 三島地区

講習日時：令和2年11月2日（月）10：30～11：30

13：30～14：30 の2回

講習場所：田方郡函南町平井 函南町役場 大会議室

講習名称：KYT装置による交通安全講習会

参加人員：三島地区安管協会の会員事業所従業員 10事業所 24人

講習内容：県警交通企画課の方が講師となり、危険予知トレーニング（KYT）として「**運転者疑似体験型集合教育装置**」で、スクリーンの動画を見ながら参加者個々が危険個所をチェックし、その後のディスカッションで危険認識の向上を図るなど、交通安全教育の講習を受けました。参加者から「漫然運転では気づかない危険があることを認識した」「今後は危険が予測できるよう周囲を確認して安全運転に努める」等の感想が聞かれるなど有意義な講習となりました。



【運転の疑似体験をしながらスクリーンの危険個所をチェックする参加者】



【チェックした危険個所について参加者同士がディスカッションする様子】

～安全を つなげて広げて 事故ゼロへ～